

平成29年度の進め方及び事務局からのお願い等について（案）

平成29年3月30日
支え合うきよせ委員会事務局

1 来年度の進め方についての考え方

- ・ コーディネーター、委員会中心の運営を進める
（委員会のメンバーは生活支援コーディネーターの応援者。地域住民や自他の団体への働きかけ・巻き込みを委員が行う。地域の支え合いをみんなで創り出していく。この為、一部資料の作成等についてもご協力いただきたい）
- ・ CO2削減と通信コストの削減の両立を目指し、メールでの連絡を中心とする。
- ・ 部会については、委員は全て、いずれかの部会に参加することとする。また、支え合いの仕組みづくりの趣旨から委員報償費の対象外とする。

2 事務局からの連絡・資料送付等について（変更点）

（1）会議開催連絡等について（本会、部会とも）

- ・ 開催日の通知、事前資料の送付は、メールを原則とする。
※ やむを得ず、郵送が必要な場合にはご相談ください。

（2）会議での資料配布について

- ・ 事務局で次第・資料（事前資料含む）を用意し、当日配布する。

（3）議事録について（本会、部会とも）

- ・ 議事録の送付・承認は、メールを原則とし、次回会議の議事として扱わない。
- ・ 議事録承認の期間は概ね1週間とし、返信期日を明示する。承認後は速やかにインターネットに公開する。